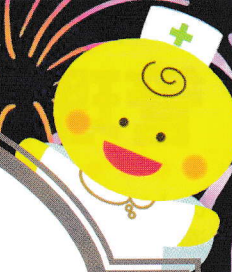


フォーラルだより



知って おきたい! 2026年 診療報酬改定

▶そもそも「診療報酬改定」って何だろう?

病院や薬局でかかる費用は「診療報酬」という制度を基に決められており、原則2年に1度見直し（改定）が行われます。医療の質を保ちながら、医療費全体のバランスを整える仕組みであり、物価高騰などの社会の変化にも対応していくために行われます。

患者さんが医療機関や薬局で支払う金額も、この制度に基づいて計算されており、薬局で支払う費用は、診療報酬の中の「調剤報酬」に基づいて計算されます。

▶今回の調剤報酬改定の目的は大きく3つ

① 薬剤師の「対人業務」の強化

お薬をただ準備するだけでなく、お薬をお渡しした後の確認（フォローアップ）や在宅訪問など、薬剤師が患者さん一人ひとりに寄り添う業務が評価される仕組みになりました。

② 医薬品を安定的に確保・供給する体制の強化

医薬品を安定供給できる体制として、在庫の確保、他薬局や医療機関との連携、不足時の代替提案や医師への確認、夜間休日対応など、地域全体で支える機能が求められています。

③ 医療従事者の処遇改善・物価対応

医療従事者の処遇改善に加え、物価高や医療機関の経営難に対する緊急的な補填が組み込まれており、地域の医療基盤を維持するための配分が行われました。



✦ プラスの変化（メリット）

● かかりつけ薬剤師制度のさらなる充実

服薬状況の定期的な確認（フォローアップ）やご自宅へ訪問して服薬指導が受けられる体制がさらに充実します。

また、患者さんやご家族の希望により、処方箋がなくてもかかりつけ薬剤師の訪問による残薬整理や服薬管理ができます。

● データ連携でより安心な医療へ

マイナ保険証や電子処方箋の普及により、過去の薬剤情報を踏まえて、より安全に安心して診療を受けられます。

● 在宅医療の充実

訪問診療の体制が強化され、訪問の日程調整がより柔軟にできるようになりました。

また、多職種連携による手厚い在宅医療が受けられます。

● 医療の質と安全性がアップ

医師・看護師・薬剤師などの処遇が改善されより手厚く質の高い医療・ケアが受けられます。

⚠ 負担や注意点（デメリット）

● 先発医薬品を希望した場合の負担増

後発（ジェネリック）医薬品があるお薬で先発医薬品を希望した場合、お薬代とは別に選定療養費をお支払いいただきます。

これまでは先発医薬品と後発医薬品の薬価差の4分の1相当の金額でしたが、改定により2分の1相当の金額へ変更になりました。ご負担額は、薬価差により異なります。

● 基本料金のわずかな引き上げ

物価高対策や賃上げに伴い基本診療料が微増するため、3割負担の方で受診ごとに10円程度の負担が生じます。

ご不明な点、ご相談はお気軽にどうぞ!

かかりつけ薬剤師のご指名、費用負担に関する疑問、質問、在宅医療に関する相談、ジェネリックに切り替えるか悩んでいるなどの際は遠慮なく店舗スタッフにお声がけください。

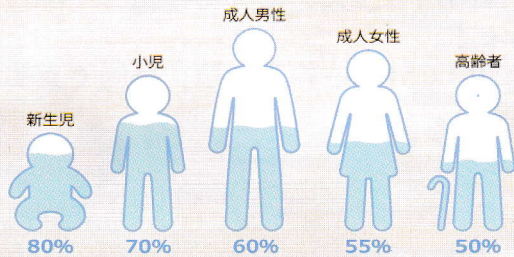


管理栄養士コラム

今月のテーマ 水分補給～暑い夏を乗り切ろう～

いよいよ夏本番！夏の体調管理に欠かせないのが『水分補給』です。
適切な水分補給の摂取量やタイミングなどについて、一緒に確認していきましょう。

年齢によって、体内の水分量は異なります。高齢者は若年者よりも体内の水分量が少なく、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。また、子供は体内の水分量が比較的多いですが、体温調節能力が未発達です。高齢者や子供は、脱水にならないよう、特に注意をしましょう。体に入ってくる水分は、飲料水だけではなく、食べ物の水分と、食べ物が代謝されることで生成される水分（代謝水）もあります。こまめな水分補給に加えて、しっかり食事をとることも、脱水症対策につながります。



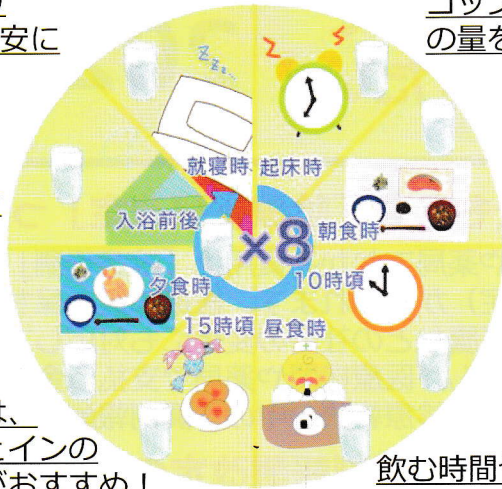
参考：大塚製薬「身体と水分」2026/2/97ㄗㄗ <https://www.otsuka.co.jp/nutraceutical/about/rehydration/water/body-fluid/>
参考：厚生労働省「熱中症普及啓発用資料」2026/2/97ㄗㄗ https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/pamph.html
経口補水液OS-1「規則正しい食生活と水分補給 脱水対策」2026/2/97ㄗㄗ https://www.os-1.jp/dehydration_heatstroke/dehydration_heatstroke04/

のどが渇いていなくても、こまめに水分を補給！

1日あたり
1.2Lを目安に

コップ1杯程度
の量を少しずつ

のどの渇き
を感じる
前に！



水分補給は、
ノンカフェインの
水か麦茶がおすすめ！
(アルコールや
甘い飲み物は控えましょう)

飲む時間や
タイミングを決めて
こまめに補給を！

※水分の摂取量に制限のある方はかかりつけ医の指示に従いましょう。

★管理栄養士による無料（10分）食事相談実施中★ 処方箋がなくても、気軽にお立ち寄りください♪
食事のことで気になることありましたら、お薬の待ち時間などに予約なしでいつでも相談できます。

レシピコンテスト 開催予告！

丼(どんぶり)レシピコンテスト
8月に開催予定！！

今回は11チームが参加予定です♪
各店舗やInstagramから投票
可能予定です！ぜひお楽しみに☆

☆レシピの条件☆

- エネルギー：400～600kcal
- たんぱく質：20g以上
- 食塩相当量：2.0g未満
- 主食量：麺1玉/ご飯150g
- 野菜：120g以上



NAJIKOP☆2026 開催

お待たせいたしました！
8/15（土）に『夏休み自由研究応援プロジェクト(NAJIKOP)』
を開催します！！
フォーラルの薬剤師、管理栄養士、メディカルパートナーが
小学生の皆さんの夏休み自由研究をお手伝いいたします。
参加費無料！
詳細は店頭ポスター、ホームページをご覧ください。
早めのお申込みをお待ちしております。

このバナー
が目印！
7/1(水)～
受付開始

夏休み自由研究応援



店舗紹介 表面記事作成：つばめ薬局

地域連携薬局

所在地：東京都北区神谷1-15-1-A

（地下鉄南北線王子神谷駅徒歩2分
J R京浜東北線東十条駅徒歩10分）



患者さんが様々な病院の処方箋を
お持ちくださるため、多岐にわたった
ご相談を承っています。
月に1回つばめカフェ開催しています！
ぜひご参加ください。

